

日本共産党市議団が議長に申し入れ(6月13日)

委員会の傍聴席を増やせ

日本共産党名古屋市議員団は、議会改革の推進を繰り返し申し入れてきました。その結果、委員会の傍聴ができるようになり、委員会のインターネット中継や委員会議事録の公開が実現してきました。

せっかく傍聴に来てても入れない

ところが、せっかく委員会傍聴に来たのに、定員が7人と少ないため、請願審査や重要事案の審議の時には入れない人が出るなど、市民の方からも改善が求められています。

柔軟な対応を

日本共産党市議団は、「傍聴席の定員そのものを増やす」「臨機応変に席を追加する」「空いている市政記者席を提供する」など、柔軟に対応することをもとめました。

さらに、委員会室に入室できないような場合には、インターネット中継を視聴できる視聴室の設置も求めました。



議長へ申し入れ

2011年6月13日

名古屋市長 中村 孝太郎 様

日本共産党名古屋市議員団
団長 わしの恵子

委員会傍聴席の定員拡大と柔軟な対応を求める申し入れ

日本共産党名古屋市議員団は、市民に開かれた市民のための議会をめざし、毎年、議会改革の推進を求めて、申し入れをしてきました。そのうえに、当面、ただちに実現が求められる委員会の傍聴について、重ねて申し入れます。

委員会の傍聴が原則認められるようになり、インターネット中継が実現したことは、開かれた議会に向けての大きな前進です。

ところが、せっかく委員会傍聴に来たのに傍聴できなかったという方が後を絶ちません。

「委員会の傍聴に来てみたら定員を越えていて入れなかった」「傍聴できなかった時、せめて別室でインターネット中継が見られたら」「傍聴席は埋まっていたが、記者席が

ほとんど空いていた。その席を臨時に傍聴席にできないの」と、市民の方から声が寄せられています。

こうした声に寄り添って、次のような対応を求めます。

記

- 1、各委員会室の傍聴一般席の定員を増やす。
- 2、定員を超える傍聴希望者がいる場合には、“椅子を追加する”“空いている市政記者席を提供する”など、柔軟に対応する。
- 3、傍聴希望者が多数におよび、委員会室に入室できない場合は、別室でインターネット中継を視聴できるように、委員会中継視聴室を設ける。

6月議会が始まります(6月24日～7月12日)

名古屋市議会6月定例会が24日から始まります。条例4件と契約1件のほか補正予算が審議されます。

日本共産党は公約実現、市民要求実現のために全力を尽くします。

議案外質問に山口清明議員、岡田ゆき子議員が、議案質疑に田口一登議員が登壇する予定です。



審議日程(予定)

6月24日(金)	本会議	・開会 ・提案説明
6月29日(水) ～7月1日(金)	本会議	・議案質疑 ・議案外質問
7月4日(月) ～8日(金)	委員会	・議案質疑 ・意思決定
7月11日(月)	本会議	・討論 ・採決